

(様式4)

事業所名 グループホーム諏訪形

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 3月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	台風19号の避難の際、市の文化施設、創造館の和室に案内してもらえたが、トイレまでの距離があり設置数も少なく洋式のトイレは1つしかなかった。また、感染症対策の観点から人が多く避難してくる場所の利用は難しいと感じた。雨風が強くなってからの避難となり当施設から距離もあるため危険もあった。非常用の水は提供されたが、食事の提供はなかった。加えて、避難する際、市から毛布を持参するように要請され、人数分持参した。	自治会の公民館等施設の近くで避難できる場所を開放して頂き、安全に短時間で避難が出来るようにする。また少人数での対応を行い感染症のリスクを少なくする。	運営推進会議を通して、自治会長・市役所職員の方に台風19号の際の状況を理解して頂くとともに、今後の方針を話し合う機会を作っていく。年2回の避難訓練と運営推進会議を行い、避難場所や避難方法などを自治会の方と一緒に確認を行う。	24ヶ月
2	35	台風19号の際は停電せずに済んだが、今後災害時に停電するとライフラインが停止してしまう危険性がある。	停電時においても施設内で対応が出来るようにする。	発電機の購入の他、ライフラインが止まった際の冷暖房設備の確保や、感染症拡大防止のため、衛生面に配慮した機器等の購入を検討する。	24ヶ月
3	35	避難が1日で済んだため、当日持って行った食糧で間にあったが、避難が数日にわたる際の非常食が少ない。	3～4日×人数分の非常食を常備し、全員に周知し有事の際に慌てることのないようにする。	非常食リストを作成し、常備するとともに定期的に日付を確認する。	24ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。